

# 令和7年度 事業報告書

公益社団法人 島根被害者サポートセンター

令和7年度、島根被害者サポートセンター(以下「当センター」と記す。)では、県内唯一の民間の犯罪被害者支援団体として、犯罪の被害者やそのご家族(以下「被害者等」と記す。)が、被害に伴う精神的苦痛や日常生活を営む上で抱える負担を軽減し、可能な限り早期に元の生活に戻ることができるよう、個別の事情に沿い、関係機関と緊密な連携のもと支援活動に取り組んだ。

また、被害者等の置かれた状況等について県民に周知し、被害者支援の必要性について認識を高めるために各種媒体を通じて広報啓発活動を行った。

各事業の具体的な推進状況については次のとおりである。

## 第1 公益事業

### 1 相談事業

#### (1) 電話・メール等相談

支援活動員が、当センター「相談専用電話(0120-556-491/月～金 10～16時)」に加え、令和7年度に新設した「男性・男児の性暴力被害のための相談専用電話(090-8862-1735/火・金 10～16時)」による電話相談や、メールによる相談への対応を行った。電話による対応件数は137件(前年度136件)、メールによる相談対応は26件(前年度21件)であった。

うち「男性・男児の性暴力被害のための相談電話」には、男性相談者から3件の相談を受理した。

#### (2) 面接相談

面接相談での対応は50件(前年度30件)であった。

精神的ケアを図るためのカウンセリングは17件(前年度10件)であった。

弁護士による法律相談は6件(前年度3件)であった。

#### (3) 浜田市における「一日面接相談所」の開設

県西部における支援活動の強化を図るため、毎月1回、浜田市の島根県立総合福祉センターにおいて「一日面接相談所」を開設し、相談3件(前年度無)に対応した。

## 2 直接的支援等事業

直接的支援は16件（前年度20件）であった。

支援の内訳は、弁護士事務所付添い6件、裁判付添い等4件、病院送迎2件、緊急支援金等申請・補助その他関係機関との連携支援が4件であった。

○ 令和7年度の支援活動の内容別・月別状況は次表のとおりである。

### 【内容別支援状況】

※ 単位：件、（ ）内は前年度同期

		電話相談	メール相談	面接相談	カウンセリング	法律相談	直接支援	合計
身体犯	殺人（傷害致死）	13		3	1		2	19 (25)
	強盗（合致死傷）							0 (14)
	不同意性交等	6	9	4				19 (48)
	不同意わいせつ	25	3	11		3	5	47 (36)
	その他の性暴力	3	1	1				5 (1)
	暴行・傷害	13		5		1	1	20 (42)
	その他の身体犯							
交通等	危険運転致死傷							
	交通死亡事故	6		3	2		1	12 (3)
	その他の交通事故	20		5			1	26 (4)
財産的被害		8		1				9 (7)
DV		17		9	13	2	3	44 (4)
ストーカー		7	5	3	1		3	19 ( )
虐待								
その他		19	8	5				32 (36)
計		137 (136)	26 (21)	50 (30)	17 (10)	6 (3)	16 (20)	252 (220)

### 【月別支援状況】

	電話相談	メール等相談	面接相談	カウンセリング	法律相談	直接支援	合計
4月	5						5 (16)
5月	6	1	3				10 (9)
6月	21		4			1	26 (16)
7月	14	1	3		2	2	22 (11)
8月	8	2	5		1	3	19 (25)
9月	15	2	3	1	1	1	23 (23)
10月	15	2	7	3		2	29 (34)
11月	7	3	6	3		1	20 (16)
12月	5	2	4	2			13 (24)
1月	20	6	8	3	1	1	39 (19)
2月	12	3	4			2	21 (15)
3月	9	4	3	5	1	3	25 (12)
計	137 (136)	26 (21)	50 (30)	17 (10)	6 (3)	16 (20)	252 (220)

### 3 支援活動員養成・研修事業

#### (1) 第17回被害者支援ボランティア養成講座の開催

新たな被害者支援ボランティア(名称:支援活動員)を養成するために、松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根の研修室を会場に、令和7年度の被害者支援ボランティア養成講座を開催した。

6月7日(土)から8月2日(土)までの5日間の課程を8名(うち3名は、県職員等の聴講生)が受講し、面接審査の結果、5名を新たな支援活動員に任命した。任命した5名には、9月20日(土)に新人研修を行った。養成講座の日程は次表のとおりである。

	①	②	③
6/7 (土)	科目 ○開講式 (理事長挨拶・オリエンテーション) ○島根被害者サポートセンター業務説明 講師等 島根被害者サポートセンター	検察庁における被害者支援 松江地方検察庁	被害者の心情の理解 対応する際の留意点 臨床心理士
6/21 (土)	科目 児童虐待とその対応 講師等 島根県中央児童相談所	法テラスにおける被害者支援 法テラス島根	ご遺族の講話 交通犯罪被害者遺族
7/5 (土)	科目 犯罪被害者のための制度 講師等 松江地方裁判所	警察が行う被害者支援① 警察における被害者支援全般 ストーカー被害者に対する支援 警察本部広報課員課 警察本部人身安全少年課	被害者支援活動 島根被害者サポートセンター
7/19 (土)	科目 DV及び性暴力被害者への対応 講師等 島根県女性相談センター	傾聴 自分自身を知る(エゴグラムを通じて) 臨床心理士・公認心理師	
8/2 (土)	科目 弁護士が行う被害者支援 講師等 弁護士	警察が行う被害者支援② 性犯罪被害者に対する支援 交通事故被害者に対する支援 警察本部捜査第一課 警察本部交通指導課	○まとめ(感想文) ○閉講式 (理事長挨拶・修了証授与等) 島根被害者サポートセンター

《 理事長あいさつ 》



《 被害者遺族の講話 》



(2) 支援活動員研修

支援活動員のスキルアップを目的とした各種研修を次のとおり実施した。

ア. 部内定期研修

○ 部内定期研修を次表のとおり実施した。

開催日	内 容	講 師 等
4/19(土)	男性・男児の性被害相談窓口設置に伴う配慮事項について	副理事長
5/17(土)	相談受理想定場面のロールプレイ	支援活動責任者・事務局長
6/21(土)	「令和7年度 支援活動ボランティア養成講座」聴講	交通死亡事故遺族 江角由利子氏
9/20(土)	性の多様性を知る	LGBT理解啓発活動家 佐藤みどり氏
11/29(土)	「令和7年度 被害者支援を考える講演会」参加	放火殺人事件遺族 渡邊達子氏・渡邊 勇氏
12/20(土)	直接支援の実際	NNVS認定コーディネーター 野崎さおり氏
1/17(土)	傷害事件被害と被害者支援について	傷害事件被害者 福永 清氏・福永純子氏
3/21(土)	伝達講習(性暴力被害者心理教育プログラムSARAについて)	犯罪被害相談員・事務局長

○ その他

裁判員裁判傍聴による研修を2月2・3・4・5・13日に実施した。

イ 全国被害者支援ネットワーク主催の研修

開催日	開催地	研修名称	参加者(人数)
8/23(土)・24(日)	岡山市	中国・四国ブロック質の向上 上半期研修	支援活動員2名、事務局長
10/17(金)～19日(日)	東京都	犯罪被害者支援フォーラム・秋期研修	支援活動員2名、事務局長
12/5(金)・6(土)	東京都	全国支援者支援ネットワーク支援活動責任者研修	支援活動責任者
1/24(土)・25(日)	高知市	中国・四国ブロック質の向上下半期研修	支援活動員(犯罪被害相談員)1名

ウ 部外研修への参加

開催日	内 容	備 考
6/7(土)外	しまね性暴力被害者支援センターさひめ支援者研修	
7/7(月)	鳥根県被害者支援連絡協議会講演会	桶川11ST事件遺族 猪野憲一氏、県警主催
10/17(金)	鳥根県LGBT等支援研修会	
10/24(金)	シンポジウム「犯罪被害者が望む支援をどの地域でも」	被害者が創る条例研究会主催(オンライン)
11/22(土)	「性暴力被害者心理教育プログラムSARA」	さひめ主催
11/25(火)	市町村犯罪被害者等支援施策担当者研修	鳥根県主催(オンライン)
1/27(火)	支援調整会議シミュレーション研修	内閣府主催(オンライン)

支援活動員に各種研修を紹介し、自主参加を募った。

## 4 広報・啓発事業

### (1) 各種広報・啓発活動

当センターに対する認知度を高め、犯罪被害者支援の必要性に関して県民の理解と協力の確保を図るため、広報・啓発活動を実施した。

#### ア 大学生防犯サークルと共同した広報啓発活動

10月12・13日の両日、島根県立大学浜田キャンパスにおいて開催された学園祭(海遊祭)において、平成21年発生と同大学女子学生被害の殺人・死体遺棄事件を契機に、自主防犯活動に取り組んでいる「しまね防犯サークル S C O T (Social Communicate Offering Team)」と共同して被害者支援ブースを出展した。

《 被害者支援パネル展示 》



《 慰霊と安全安心を誓う「はまだ灯」》



#### イ 「ラッピングバス」による広報

松江市交通局（路線：松江市内）（平成22年度から実施）

#### ウ 広報誌・ポスター等の作成

##### ① 広報誌「ニューズレター」の発行

当センターの活動を広く県民等に伝えるため年2回(8月、2月)発行  
計940部

##### ② 広報用チラシ・ポスター等の作成

- 支援活動広報チラシ(県警委託事業) 3,000枚
- 島根県立大学浜田キャンパス学生との連携広報チラシ1,000枚
- 被害者支援を考える講演会広報チラシ1,500枚 ポスター200枚

##### ③ 広報用ポケットティッシュの作成 作成数 1,500個

#### エ SNSを活用した広報

- ① 全国ネットワークと連携、SNSに支援活動に関する情報を掲載
- ② 若者層に焦点をあてた広報をSNSに掲載(当センター独自)

- 被害者支援ボランティア養成講座受講生の募集(5月中)
- 被害者支援を考える講演会(11月中)
- 一日面接相談所の周知広報(8月中、1月中)

オ マスコミ等を活用した広報

- ① 被害者支援を考える講演会  
山陰放送、山陰中央新報、読売新聞
- ② 被害者支援ボランティア養成講座  
山陰中央新報「さんさん」(5月中4回)、「りびえーる」(1回)掲載
- ③ 山陰中央新報「SHIMANE 飲酒運転0Project」への協賛  
その他、自治体や他機関紙を活用した各種広報を実施した。

カ 「命の絆展」をはじめ県・県警その他関係機関連携による広報啓発活動

- ① 犯罪被害者週間(11/25～12/1)を中心とした強化期間(11/1～12/1)における広報啓発活動
  - 11/6～11/21 命の絆展(島根県運転免許センター1階ホール)
  - 11/21 街頭啓発活動(JR松江駅頭)
  - 11/25～12/2 命の絆展(いきいきプラザ島根1階ホール)
- ② その他
  - 5/27～6/20 命の絆展(島根大学図書館)
  - 9/23 交通安全しじみフェスティバルにおける広報ブースの出展  
(島根県免許センター2階)
  - 12/14 人権フェスティバルにおける広報ブースの出展  
(出雲市民会館)

(2) 「被害者支援を考える講演会」の開催

センターの認知度を高め、被害者支援に対する県民の意識啓発を図るため、島根県から委託を受けて「被害者支援を考える講演会」を開催した。

- ◆日時 11月29日(土) 14時～16時
- ◆場所 いきいきプラザ島根 403 研修室
- ◆講師 京都アニメーション放火殺人事件  
被害者ご遺族  
渡邊達子氏、渡邊 勇氏
- ◆演題 「想いと願い」



《それぞれの想いと願いを語る母と兄》

◆来場者 約 150 名

◆後援 島根県警察、松江市、島根県被害者支援連絡協議会、  
法テラス島根、島根県臨床心理士・公認心理師協会

(3) 「命の大切さを学ぶ教室」(県警との協働開催)

遺族から、犯罪被害の悲惨さや大切な家族を失った辛さ等について話を聴き、  
命の大切さや規範意識について考えを深めるため、中学・高校生を対象に開催。

「命の大切さを学ぶ教室」開催校一覧

学校名	開催日	講師	学校名	開催日	講師	学校名	開催日	講師
小野中学校	4月26日	中谷加代子氏	川本中学校	6月20日	江角弘道氏	松江農林高校	11月13日	三浦由美子氏
出雲高校	5月8日	江角由利子氏	石見智翠館高校	10月8日	中谷加代子氏	松江市立 第三中学校	11月28日	三浦由美子氏
松江市立 第一中学校	5月27日	中谷加代子氏	松江工業高校 (定時制)	10月23日	三浦由美子氏	関星中学校	12月3日	江角由利子氏
都万中学校	5月28日	江角由利子氏	松徳中学校 高校	10月28日	一井彩子氏	関星高校	12月5日	一井彩子氏
西郷中学校	5月29日	江角由利子氏	大田高校	11月5日	江角由利子氏	玉湯学園中等部 (特別支援)	2月3日	(県警と共同)

《 川本中学校での状況 》



《 松江工業高校定時制での状況 》



(4) 大学生を対象とする被害者支援講話の実施

- 5/7 島根大学(県警広報県民課との共同実施)
- 6/11 県立大学松江キャンパス(松江署交通課、県警組織犯罪対策課)
- 11/26 県立大学浜田キャンパス(浜田署生活安全課)

(5) その他

ア 被害者支援条例にかかる連携協定の締結

4月17日、益田市グラントワにおいて、県下  
初となる犯罪被害者支援条例「益田市犯罪被害者  
等支援条例」の制定(4/1)に伴い、三者(益田市、  
益田警察署、当センター)による連携協定を締結  
し、被害者遺族による講演会と命の絆展を開催した。



《 三者協定締結 》

イ 各種会議への参加を通じた広報啓発活動

- 被害者支援関係会議・研修等への参加
  - ・ 7/7 島根県被害者支援連絡協議会総会
  - ・ 7/17 犯罪被害者等支援実務者会議
  - ・ 9/30 島根県警察犯罪被害者支援専科（授業）
  - ・ 11/7 検察庁・弁護士会等との被害者支援施策情報交換会
  - ・ 11/10 法テラス島根地方協議会
  - ・ 11/17 松江地区被害者支援ネットワーク総会
  - ・ 11/26 やすぎ被害者支援ネットワーク総会
  - ・ 11/27 出雲地区被害者支援ネットワーク総会
  - ・ 12/2 隠岐地区被害者支援ネットワーク総会
- その他各種会議への出席、情報交換
  - ・ 6/13 島根県女性福祉協会理事会
  - ・ 11/28 外国人住民からの相談対応にかかる関係機関情報交換会
  - ・ 2/2 島根県困難女性及びDV被害者支援ネットワーク会議
  - ・ 2/3 松江市鹿島地域人権教育推進協議会
  - ・ 2/4 島根県子どもと家庭の相談機関連絡協議会
  - ・ 2/10 島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会総会

## 第2 法人の円滑な事業運営を行うための業務等

### 1 総会、理事会の開催

- (1) 第1回理事会(決議省略) 5月30日(決議があったとみなされた日)

[審議事項]

- 第1号議題 令和6年度事業報告の承認について
- 第2号議題 令和6年度計算書類等の承認について
- 第3号議題 役員を選任について
- 第4号議題 「事業規程」の変更について
- 第5号議題 犯罪被害者支援功労者の審議について

- (2) 通常総会 6月19日 いきいきプラザ島根 404 研修室

[審議事項]

- 第1号議題 令和6年度事業報告の承認について

第2号議題 令和6年度計算書類等の承認について

第3号議題 役員を選任について

[報告事項]

報告1 令和7年度事業計画及び収支予算について

報告2 男性・男児のための性暴力被害者支援業務の受託について

報告3 2025年度日本財団預保納付金支援事業助成金の決定について

(3) 臨時理事会 6月19日 いきいきプラザ404研修室

[審議事項]

代表理事(理事長)、副理事長、専務理事(業務執行理事)の選定について

(4) 第2回通常理事会 10月2日 いきいきプラザ島根405研修室

[審議事項]

第1号議題 「旅費及び謝金規程」の改定について

第2号議題 正会員の入会について

[報告事項]

報告1 令和7年度上半期における代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況について

報告2 令和7年度上半期の支援活動の状況について

報告3 令和7年度下半期の業務予定について

(5) 第3回通常理事会 令和8年3月12日 いきいきプラザ島根404研修室

[審議事項]

第1号議題 「特定費用準備資金及び資産取得資金の取扱規程」の改定について

第2号議題 「旅費及び謝金規程」の改定について

第3号議題 事務職員の給与の改定について

第4号議題 令和8年度事業計画(案)と収支予算(案)について

第5号議題 令和8年度通常総会の開催について

[報告事項]

報告1 令和7年度下半期における代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

報告2 令和7年度中の支援活動状況について

報告3 多機関ワンストップコーディネーター事業について

## 2 関係機関・団体との連携活動、会議等への出席

### (1) 多機関連携による一日相談所への参画

11月4日、法テラス島根地方事務所における「ワンストップ相談会 in 島根」に後援団体として参加。県警、県弁護士会、県臨床心理士・公認心理師会等の関係者と共同で被害者からの相談に対応した。(一部オンライン)

### (2) 被害者支援連携体制の構築に向けた自治体等との連携活動

#### ア 県内全市町村への巡回訪問

県、県警との三者により、県下19市町村を巡回し、被害者支援条例の制定や多機関ワンストップ支援体制構築に向けた情報提供と協議を行った。

- ・松江市(9/2)      ・浜田市(10/28)      ・出雲市(10/28)      ・益田市(11/7)
- ・大田市(11/26)      ・安来市(11/11)      ・江津市(11/4)      ・雲南市(11/11)
- ・奥出雲町(10/27)      ・飯南町(10/27)      ・川本町(11/19)      ・美郷町(11/19)
- ・邑南町(11/19)      ・津和野町(11/6)      ・吉賀町(11/6)      ・海士町(11/17)
- ・西ノ島町(11/17)      ・知夫村(1/15)      ・隠岐の島町(11/18)

#### イ 視察・訪問等受入

- 島根県公安委員による視察(8/7、12/3)
- 警察庁被害者支援室多機関連携担当補佐の来県視察(10/6)
- 議員視察(10/23 山口県議会議員、11/4 島根県議会議員、2/17 松江市議会議員)
- 大学教員による視察(10/28 県立大准教授)

### (3) 全国被害者支援ネットワーク主催の会議等

- 全国被害者支援センター新任事務局長会議      4月14日
- 全国被害者支援センター事務局長等会議      4月15日
- 全国被害者支援ネットワーク総会(オンライン)      6月10日
- 中国・四国ブロック事務局長等会議      8月22日
- 全国被害者支援ネットワーク経理事務担当者会議      9月5日
- 中国・四国ブロック支援活動責任者交流会      1月23日

### (4) その他

8月26日、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく立入調査を受検した。(島根県、島根県警)

### 3 財政基盤強化のためのファンドレイジング

#### (1) 支援自動販売機の設置

支援自販機取扱会社の協力を得て、清涼飲料水等の売上の一部が当センターに寄付される「支援自動販売機」の設置促進に努めたが、新設はなかった。

令和7年度末現在 合計設置台数 93 台 寄付金額 5,435,532 円

#### (2) 赤い羽根「しまねテーマ募金」による募金活動への参加

島根県共同募金会によるテーマ募金に参加し、令和8年1月から3月までの間、当センターの活動について県民に広報を行い、募金活動を行った結果、目標額の10万円に対し、102,057円の募金（寄付）が集まり、加算額を含む、112,057円の助成金交付を受ける予定である。（執行は令和8年度）

なお、令和7年5月に前年度分78,000円を受領している。

#### (3) 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」への参加

イオン松江店において、毎月11日に実施されるキャンペーンに参加した。令和7年度黄色いレシート投函合計金額の1%にあたる寄付29,400円の決定通知を受けた。（交付は令和8年度）

なお、令和7年4月に前年度寄付分28,700円を受領している。

#### (4) 全国被害者支援ネットワークによる「ホンデリング」への参加

中古本の寄贈による売却代金50,178円を寄付金として受領した。

#### (5) 募金箱の設置

募金箱を協力団体の事務所等に設置し、寄付金111,909円を受領した。

#### (6) 一般寄付

賛助会員（個人・団体）により総額403,600円の寄付を受けた。

#### 令和7年度寄付金総額

寄 付 種 別	金 額
支援自動販売機寄付金	5,435,532 円
テーマ募金（令和6年度活動分）	78,000 円
幸せの黄色いレシート（令和6年度活動分）	28,700 円
ホンデリングによる寄付金	50,178 円
募金箱による寄付金	111,909 円
一般寄付（個人・企業団体）	403,600 円
合 計	6,107,919 円

